

令和7年度 届出制度理解促進のための福祉人材定着支援セミナー 開催要綱

1 目 的

2040年問題が提起されているように、介護業界はますます需要が拡大していますが、多くの介護施設が慢性的な人材不足に悩まされ、事業の継続やサービスの質の維持、そして事業拡大が大きな課題となっています。

国では人材確保対策の一環として、介護の仕事から一度離れても、いつでも介護の仕事で再び活躍できるように、介護人材の届出制度を創設しましたが、全国的な届出者数は低迷しており、十分に機能しているとは言えない状況となっています。

このような状況を踏まえ、本セミナーでは地域における介護人材の状況を把握する上で、届出制度について理解いただくとともに、根本的な人材不足の課題を明らかにし、介護現場における人材定着を考え、実践していく視点について学ぶことを目的に開催します。

2 主 催 社会福祉法人北海道社会福祉協議会 北海道福祉人材センター

3 と き ①ライブ配信 令和8年3月16日(月) 13:15~15:10
②録画配信 令和8年3月19日(木)~3月31日(火)

4 開催方法 ①Zoomによるオンライン形式(ライブ配信)及び②オンデマンド形式(録画配信)

5 参加対象 法人採用担当者、管理者、施設長 など

6 定 員 300 法人・事業所 ※1 法人・事業所あたり1アカウントまでとします。定員になり次第締切ります。

7 参加費 無料 ※インターネットに接続するための通信料金はご負担願います。

8 プログラム

時間	内容
13:00~13:15 (15分)	■入室開始/受付
13:15~13:20 (5分)	■開会・オリエンテーション
13:20~13:40 (20分)	■説明「離職介護福祉士等届出制度について」 ○届出制度の概要と登録について ○届出制度の活用事例 説明 北海道社会福祉協議会 北海道福祉人材センター
13:40~15:10 (90分)	■講義「介護人材の定着と働きやすい職場づくり」 講師 神内秀之介 氏(ふくしのよろずや神内商店合同会社 代表) ○介護職の離職率が高い背景— 身体的負担、精神的負担の裏側 — ○離職を防ぐためのマネジメント ○職員が定着するための秘訣とは ○法人・事業所側の視点と、現場の視点からみる働きやすい職場づくり
15:10~	■閉会

講師紹介

ふくしのよろずや神内商店合同会社 代表 神内秀之介 氏

[プロフィール]

地方の知的障がい者施設の支援員の後、札幌市内の社会福祉法人に弁護士として入社後、20年間にわたり、現場から特別介護老人ホームの施設長から運営側まで、経営やマネジメント等多岐に携わる。

その後、2019年ふくしのよろずや神内商店合同会社として独立。

法令順守等の解決、事業運営・管理の解決、学び・育成の解決を基本にコンサルティング業やIT技術導入など、福祉や介護に関わる様々な困りごとを支援する福祉業界の「なんでも屋」として活躍中。



9 申込み方法について

- ・参加申込フォームからお申込みください。

URL <https://forms.gle/e3XgUyDvg8eVPc7C6>

【申込期限】令和8年3月12日（木）

- ・参加受付は先着順で定員になり次第締め切ります。

2次元コード



10 ライブ配信による参加について

- ・申込時にお知らせいただいたメールアドレス宛に、Zoomミーティング入室に係るURL等を、令和8年3月13日（金）までに通知します。

11 録画配信による参加について

- ・申込時にお知らせいただいたメールアドレス宛に、視聴用URLを、令和8年3月18日（水）までに通知します。

12 その他

講義内容を録画やSNSへの投稿など、二次使用することは禁止いたします。

13 問合せ先

北海道社会福祉協議会 北海道福祉人材センター（担当：坂本）
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでる2.7 2階
TEL 011-272-6662（直通） ホームページ <http://hf.jc.jp/>